

## < 補足資料 >

### 【除名に至る経過】

- ・ GPNは、1月8日の再生はがきの古紙偽装発覚以来、その事実確認（1月23日製紙各社に対する要請書送付、2月7日ヒアリング実施、2月14日追加質問状送付）に努めるとともに、技術情報委員会（6回）、代表理事会（5回）、理事会（3回）でこの問題に対する議論を重ね、4月24日開催の第69回理事会でこの問題に対する結論を出しました。

まず、除名ありきで議論を進めたのではなく、事実を踏まえ、古紙偽装問題が市場やGPNに与えた影響、今後のあるべき姿について議論を行った。

#### 議論のポイント

##### 古紙偽装

- ・ 各社の偽装が始まった時期・内容・是正に向けた取り組みは異なるものの、各社とも偽装の長期化、社内で発覚したにもかかわらず情報が開示されず、かつ是正処置が遅れた。これは、第三者から見れば売り上げを最優先し、市場の期待を裏切り続けた企業としてはあるまじき行動といわざるを得ない。
- ・ ガイドラインの改定

GPNのガイドライン策定・改定時に、製紙会社からもワーキンググループに参加いただき検討を行う機会ももったが、そのチャンスも活かされなかった。

##### 市場への影響

グリーン購入に熱心に取り組む政府・自治体・企業・一般消費者に与えた影響は甚大であり、いまだに市場の混乱が続いている。加えて、消費者の環境情報に対する不信感は、古紙のみならず、その他製品の環境情報にまで波及しており、グリーン購入市場に与えた影響ははかり知れない。

##### GPNへの影響

- ・ 結果として、GPNが誤った情報を長期間にわたって市場に提供したとして、組織及びその運動そのものに対する信頼の低下を招いた。

### 【今後の方向性】

エコ商品ねっとへの情報掲載に関する件

継続掲載を要請します。

（理由）

- ・ 紙は、われわれが生活していく上で切ってももれない身近な存在であり、それゆえグリーン購入への入口としては大変重要な存在です。事実、グリーン購入市場創成期において果たした役割は大変大きく、現在、紙をベースとした二次加工品まで加えるとグリーン購入の代名詞ともいえる存在となっています。

今後も、その位置づけは変わらず、加えて古紙の有効利用を考慮すると社会的意義も大変大きなものがあります。

- ・それゆえ、GPNとしては、市場の混乱沈静化のためには正しい製品情報をいち早く市場に提供していく必要があると判断しています。また、真の意味で環境負荷の低い紙についての検討やあるべき表示について議論を重ね、いち早く市場に正しい情報提供することが重要と考え、会員としての処分とは別に情報提供は引き続き要請します。

#### 再入会に関する件

今回の古紙偽装問題は、企業としてはあってはならないことであると考えますが、製紙各社が再び入会を希望される場合は、今回の偽装を猛省し、同様の事件を二度とおこさないチェック体制の確立及びグリーン購入市場の混乱回避のための積極的な情報提供等を確認・考慮の上、一定の期間をおいて再入会も検討します。

以上